

宮崎県感染症週報

■ 宮崎県第31週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は997人（定点あたり30.6）で、前週比87%と減少した。

前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症と伝染性紅斑で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱とヘルパンギーナであった。

RSウイルス感染症の報告数は27人（0.75）で前週比208%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（0.05）の約15倍である。延岡（1.8）、都城（1.5）保健所からの報告が多く、全て3歳以下の報告であった。

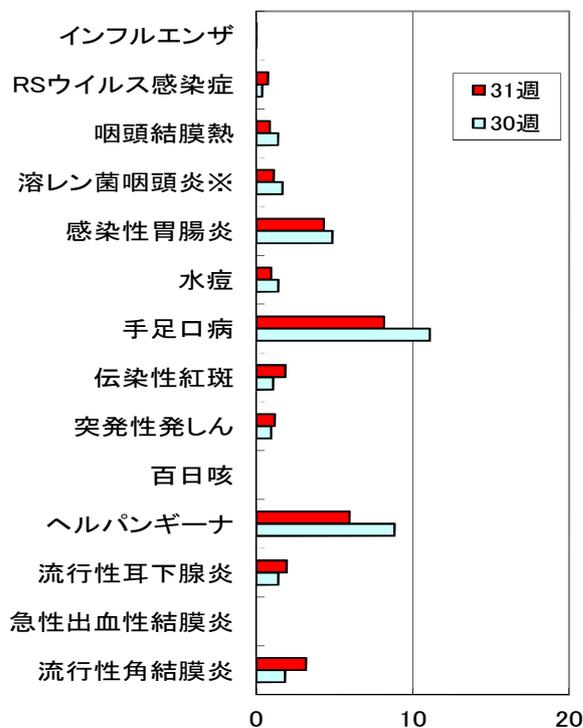
伝染性紅斑の報告数は67人（1.9）で前週比172%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（0.27）の約7倍である。延岡（5.8）、日向

（3.3）、日南（2.3）保健所からの報告が多く、警報レベルを超えている。年齢別では2歳から7歳で全体の約8割を占めた。

細菌性髄膜炎1人が宮崎市保健所から報告された。患者は2ヶ月の男児であった。

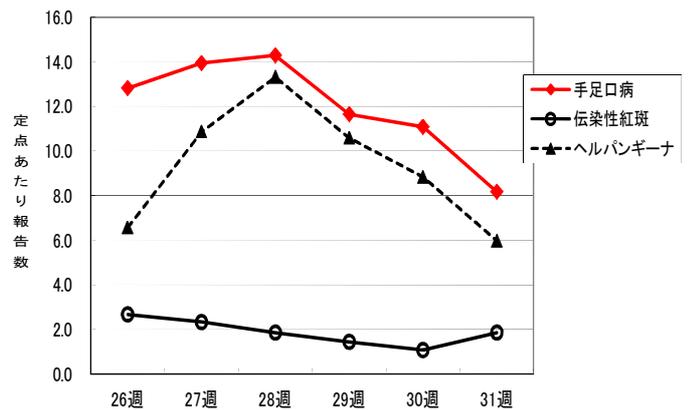
マイコプラズマ肺炎1人が延岡保健所から報告された。患者は13歳の女子で原因菌は *Mycoplasma pneumoniae* であった。

《前週との比較》



《定点あたり報告数》
※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

流行警報開始基準値超過疾患推移



□ 保健所別流行警報開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報開始基準値超過疾患
宮崎市	手足口病(10.8)、ヘルパンギーナ(7.5)
都城	なし
延岡	手足口病(6.8)、伝染性紅斑(5.8)、ヘルパンギーナ(12.8)
日南	手足口病(6.7)、伝染性紅斑(2.3)、ヘルパンギーナ(7.3)
小林	手足口病(6.0)
高鍋	手足口病(12.5)
高千穂	手足口病(8.0)
日向	咽頭結膜熱(3.8)、伝染性紅斑(3.3)
中央	手足口病(23.0)、流行性耳下腺炎(10.0)

□ 疾患別流行警報開始基準値超過疾患

	流行警報	定点あたり報告数		年 齢 分 布
	開始基準値	宮崎県全体	基準値を超えた保健所	
咽頭結膜熱	3	0.86	日向(3.8)	1歳～5歳で全体の約8割を占めた。
手足口病	5	8.2	中央(23.0)、高鍋(12.5)、宮崎市(10.8)、高千穂(8.0)、延岡(6.8)、日南(6.7)、小林(6.0)	6ヶ月～3歳で全体の約8割を占めた。
伝染性紅斑	2	1.9	延岡(5.8)、日向(3.3)、日南(2.3)	2歳～7歳で全体の約8割を占めた。
ヘルパンギーナ	6	6.0	延岡(12.8)、宮崎市(7.5)、日南(7.3)	1歳～4歳で全体の約8割を占めた。
流行性耳下腺炎	6	1.9	中央(10.0)	2歳～6歳で全体の約7割を占めた。

■ 全数把握対象疾患

1 類感染症 : 報告なし。

2 類感染症 : 結核 5 例が高鍋 (2 例) 、宮崎市・都城・中央 (各 1 例) 保健所から報告された。

- 《宮崎市保健所》 ・ 70 歳代の女性で無症状病原体保有者。
 - 《都城保健所》 ・ 90 歳代の女性で結核性胸膜炎。発熱、体重減少がみられた。
 - 《高鍋保健所》 ・ 70 歳代の男性で結核性心膜炎。
・ 50 歳代の男性結核性胸膜炎。右胸水がみられた。
 - 《中央保健所》 ・ 80 歳代の男性で肺結核。発熱がみられた。
- 3 類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 3 例が日南 (2 例)、宮崎市 (1 例) 保健所から報告された。
- 《宮崎市保健所》 ・ 50 歳代の女性で無症状病原体保有者。原因菌の O 血清型は不明 (VT1 産生)。
 - 《日南保健所》 ・ 2 歳の女兒で腹痛、血便、発熱がみられた。原因菌は O157 (VT1、VT2 産生)。
・ 60 歳代の男性で無症状病原体保有者。原因菌は O157 (VT1、VT2 産生)。
- 4 類感染症 : 報告なし。
- 5 類感染症 : 報告なし。

■ 全国第 30 週の発生动向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 22.2 で、前週比 100%であった。今週増加した主な疾患は R S ウイルス感染症と伝染性紅斑で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

R S ウイルス感染症の報告数は 678 人 (0.22) で、前週比 138%と増加した。沖縄県 (1.3)、大阪府 (0.71)、鹿児島県 (0.64) からの報告が多く、年齢別では 2 歳以下で全体の約 9 割を占めた。

伝染性紅斑の報告数は 1,902 人 (0.61) で、前週比 136%と増加した。福島県 (1.6)、愛知県・徳島県 (各 1.3)、長野県・宮崎県 (各 1.1) からの報告が多く、年齢別では 3 歳から 6 歳で全体の約 6 割を占めた。

□ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 320 例
- 3 類感染症 : コレラ 1 例、細菌性赤痢 4 例、腸管出血性大腸菌感染症 208 例、腸チフス 1 例、パラチフス 1 例
- 4 類感染症 : A 型肝炎 2 例、つつが虫病 1 例、デング熱 1 例、日本紅斑熱 3 例、マラリア 1 例、レジオネラ症 12 例
- 5 類感染症 : アメーバ赤痢 5 例、ウイルス性肝炎 3 例、急性脳炎 3 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3 例、後天性免疫不全症候群 19 例、ジアルジア症 1 例、梅毒 7 例、破傷風 2 例、風疹 6 例、麻疹 4 例

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2011年 第31週(08月01日～08月07日)

疾病名		第30週	第31週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1	1								1	
	定点あたり	0.02	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	13	27	6	9	7			3		2	
	定点あたり	0.36	0.75	0.60	1.50	1.75	0.00	0.00	0.75	0.00	0.50	0.00
咽頭結膜熱	報告数	50	31	2	3	3	5		3		15	
	定点あたり	1.39	0.86	0.20	0.50	0.75	1.67	0.00	0.75	0.00	3.75	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	60	40	9		11	3		7	2	8	
	定点あたり	1.67	1.11	0.90	0.00	2.75	1.00	0.00	1.75	2.00	2.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	175	155	17	34	13	10	34	20	1	19	7
	定点あたり	4.86	4.31	1.70	5.67	3.25	3.33	11.33	5.00	1.00	4.75	7.00
水痘	報告数	51	34	12	5	8	1	1	2	1	4	
	定点あたり	1.42	0.94	1.20	0.83	2.00	0.33	0.33	0.50	1.00	1.00	0.00
手足口病	報告数	399	294	108	23	27	20	18	50	8	17	23
	定点あたり	11.08	8.17	10.80	3.83	6.75	6.67	6.00	12.50	8.00	4.25	23.00
伝染性紅斑	報告数	39	67	11	8	23	7	1	3		13	1
	定点あたり	1.08	1.86	1.10	1.33	5.75	2.33	0.33	0.75	0.00	3.25	1.00
突発性発しん	報告数	34	42	8	12	4	7	3	2		5	1
	定点あたり	0.94	1.17	0.80	2.00	1.00	2.33	1.00	0.50	0.00	1.25	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	318	215	75	19	51	22	8	19		16	5
	定点あたり	8.83	5.97	7.50	3.17	12.75	7.33	2.67	4.75	0.00	4.00	5.00
流行性耳下腺炎	報告数	51	70	40	2	1	4	2	10	1		10
	定点あたり	1.42	1.94	4.00	0.33	0.25	1.33	0.67	2.50	1.00	0.00	10.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	11	19	13	3	3						
	定点あたり	1.83	3.17	4.33	1.50	3.00						
細菌性髄膜炎	報告数	1	1	1								
	定点あたり	0.14	0.14	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数		1			1						
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2011年第1週～31週)

2類感染症	結核	172例(5)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	41例(3)			
4類感染症	A型肝炎	1例	チクングニア熱	1例	つつが虫病
	日本紅斑熱	2例			2例
5類感染症	アメーバ赤痢	9例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	髄膜炎菌性髄膜炎	2例	後天性免疫不全症候群
	梅毒	7例	破傷風	6例	風しん
	麻しん	1例			1例

●動物感染症累積報告数(2011年1週～31週)(参考)

指定感染症	鳥インフルエンザ(H5N1)の鳥類	20例
-------	-------------------	-----

()内は今週届出分、再掲